

コミセンだより

令和7年 (2025) 9月5日発行

No.117

たき



多伎地域の人口及び世帯数(7月末現在)

世帯数	1,301世帯	△ 2	前年同月比	△ 13
人口	3,055人	△ 11		△ 56
男	1,478人	△ 3		△ 27
女	1,577人	△ 8		△ 29

多伎コミュニティセンター

〒699-0903 出雲市多伎町小田73

TEL (0853) 86-2853 FAX (0853) 86-2854

E-mail: taki-cc@local.city.izumo.shimane.jp

HP公開中 多伎コミュニティセンター

検索

総括目標

出あい ふれあい 心豊かで活力あるまちづくり

第17回

7/27(日)

多伎キララまつり 賑やかに開催!

令和7年度「第17回多伎キララまつり」は、連日の猛暑続きから来場者の熱中症を心配しましたが、事故もなく無事に開催することが出来ました。今年のキララまつりも町内外から大勢の来場者で賑わいました。海辺の夕日イベントでは、迫力の太鼓演奏や地元サークルの盆踊り、バンド演奏など4団体が出演され、初めての「こどもジャンケン大会」には沢山のこども達が参加し、大いに盛りあがりました。とても暑い時間帯のステージイベントに出演していただいた皆様、出店にご協力いただいた皆様、花火前の散水や警備にご協力いただいた大勢の皆様、本当に有難うございました。

【多伎キララまつり実行委員会】



文化事業

松江市方面歴史勉強会

6/28(土)

「小泉八雲とセツの歴史探訪」

この秋から始まるNHKの朝ドラ「ばけばけ」のモデルである小泉セツと小泉八雲を学ぶ視察研修でした。

元島根県古代文化センター長 穴道正年さんのガイドで紫陽花や大亀（寿蔵碑）で有名な月照寺では松江藩主松平家の歴史を詳しく聞きました。小泉八雲記念館や旧居も訪ね、実際に八雲が使っていた机の前に座ってみました。午後は、穴道さんの講義で小泉八雲とセツの歴史を学ぶ「ばけばけ入門講座」を聴き、参加者は秋から始まる朝ドラが一層楽しみになったようです。



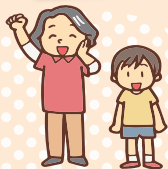
スポーツ・レクリエーション部事業

7/9(水) 会場：多伎町ふれあい広場、参加者：37名

「ペタンク交流大会」

暑さの中、多伎町高齢者クラブ連合会やスポーツクラブ多伎との共催でペタンク町内交流大会を開催しました。

多伎いちじく温泉隣のふれあい広場を会場に、ゲームも白熱し一投一投力がこもったゲームになりました。暑さに負けず熱い戦いとなった交流大会でした。



いきいき健康福祉部事業

「いきいき出前講座」

8/21(木)

頭名睦会サロン

会場：頭名会館、参加者：14名



段ボール
ベッドの
寝心地は？



多伎町在住の防災士 森脇都多江さんを講師として招き、「防災ミニ講座」と題して、段ボールベッドの組み立てや、簡易トイレの使い方などもしもの時の備えについて学んでいます。多伎町でも大きな被害のあった39災から61年が経ちました。当時の様子を語り継いでいくことも大切です。

7/21(海の日)

多伎町海岸一斉清掃 を実施しました

町内6ヶ所、242名の参加で海岸のゴミ拾いに協力していただきました。前日20日には、スポ少関係96名の方にご協力いただき、海岸が大変きれいになりました。有難うございました。

【出雲市環境保全連合会多伎支部】



8/3(日)

主催：スイムラン in 多伎実行委員会

第40回 スイムラン in 多伎大会 が開催されました

第40回記念大会スイムラン in 多伎が田儀港周辺で盛大に開催されました。連日の猛暑が続く中、全国から集まった約170人と11組のペアの選手たちが250人を超える地域ボランティアや学生ボランティア、沿道の皆さんの声援に支えられながら体力と精神力の限界に挑みました。



8/14(木)

多伎町内の夏まつり

久村地区



高木地区



多岐地区



第21回交流の架け橋事業

令和7年度 出雲市ーフィンランド共和国カラヨキ市相互派遣交流事業

出雲市から中学生6名、高校生4名がフィンランドを訪問しました。首都ヘルシンキでは在フィンランド日本大使公邸を表敬訪問しました。生徒たちは、岡田大使が高校生の時に留学し、その後の人生で苦労しながらもやりたいことを選択してきた話を熱心に聞いていました。また、大使の話に刺激を受け「交渉の時に相手とコミュニケーションを図るコツがありますか」等の質問をしました。大使も「まずは相手に興味をもち、相手を理解して関わるのが大切だと思います」等、熱心に答えてくださいました。

出雲市の姉妹都市カラヨキ市の学校では、日本の生徒一人一人がプレゼンテーションを通して日本の文化や学校での生活について発表しました。練習した英語で、たくさんの人前で話すことができ、立派でした。また、ホストファミリーと一緒に生活をしたり学校に通ったり、時にはモルック等のスポーツを通して、交流を深めました。

出発前の結団式で「日本とフィンランドの架け橋になりたい」「英語が上手になりたい」と話していた生徒たち。フィンランドでは驚きと喜びの連続でした。この交流が、美しい海と自然に囲まれた出雲市とカラヨキ市の絆となり、ここから更に広い世界に飛び出していくきっかけになったことと思います。



ムーミン80周年を祝うヘルシンキの街で



ホストファミリーと仲良くなりました



雨の中の運動会



モルック大会

プレゼンテーション、
ゲームもありました

9月・10月・11月情報

9月	15	祝月	コミセン大学第3回「こころの癒し講座」
	19	金	文書配布
	20	土	交通安全フェスタ in キララ多伎 (道の駅キララ多伎)
	27	土	第19回 出雲市交通安全総決起大会 (ビッグハート出雲)
10月	1	水	交通安全県民の日
	3	金	文書配布
	7	火	自治協会連合会役員会及び多伎地域 交通運行協議会合同会議
	15	水	青パト特殊詐欺撲滅キャンペーン
	19	日	第16回出雲神在月市民芸術文化の祭典 (大社文化プレイスうらら館)
	20	月	文書配布
11月	1	土	多伎町文化祭
	2	日	多伎町文化祭
	4	火	交通安全県民の日
			自治協会連合会役員会

お知らせ

田儀地区 鶴ヶ城跡遊歩道は8月末に草刈り等の作業が行われました。現在ウォーキングに最適な状況です。



コミセンだより
次回発行

11月20日(木)